

2003年第46週報告分

- 発生動向総覧 / 調査票通信
- 全数届出患者数一覧表
- 定点報告疾病集計表
- 疾病別グラフ(五類定点週報告分)
- 病原体検出情報(表・グラフ)
 — 感染性胃腸炎 —
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 保健所別定点当たり累計表

感染症豆知識

- 天然痘 ・ 種痘

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: idsc.tokyo-eiken.go.jp/



(全数情報)

- ・腸管出血性大腸菌感染症が1件報告された。血清型はO157(VT2産生株)である。
- ・デング熱が1件報告された。推定感染地はフィリピンである。
- ・アメーバ赤痢が3件報告された。推定感染地は国内2件、不明1件で、推定感染経路は経口感染1件、不明2件である。
- ・急性ウイルス性肝炎が2件報告された。B型で推定感染地は国内、推定感染経路はその他1件、不明1件である。
- ・HIV感染症が9件報告された。無症候性キャリア4件、AIDS4件、その他1件で、推定感染経路は同性間性的接触2件、異性間性的接触3件、性的接触1件、不明3件である。
- ・梅毒が1件報告された。晩期顕症梅毒で推定感染地は国内、感染経路は不明である。

-
- ・45週において梅毒が1件追加報告された。無症候性梅毒で推定感染経路は異性間性的接触である。

(推定される感染地は医師の届出によるものです)

(定点情報)

- ・感染性胃腸炎の増加が続き、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘の報告も多い。

(病原体情報)

- ・上気道炎1名の鼻汁、肺炎1名の咽頭拭い液からRSウイルス遺伝子が検出された。上気道炎患者からはアデノウイルスの遺伝子も検出された。
- ・上気道炎1名の鼻汁、感染性胃腸炎2名と突発性発疹1名の便からアデノウイルスの遺伝子が検出された。感染性胃腸炎患者の1名からはノロウイルスも検出された。
- ・発疹を伴う上気道炎1名、突発性発疹2名の咽頭拭い液からヒトヘルペスウイルス6型の遺伝子が検出された。
- ・頸部リンパ節腫脹1名の咽頭拭い液からEBウイルスの遺伝子が検出された。
- ・流行性角結膜炎1名の結膜拭い液からアデノウイルス19型が分離された。
- ・ウイルス性胃腸炎集団発生3事例の患者検体20件からGII型のノロウイルスが検出された。
- ・菌株で搬入されたMRSA8株のコアグラ-ゼ型は型2件、型6件であった。
- ・菌株で搬入された溶血性レンサ球菌4株のT型は1型1件、12型2件、型別不明1件であった。
- ・保健所などから搬入された血清89件中21件からクラミジア・トラコマチス特異抗体が検出された。
- ・保健所などから搬入された頸管拭い液等57件中1件から淋菌遺伝子が検出された。
- ・頸管拭い液5件中4件からヒトパピロ-マウイルス遺伝子が検出された。

- ・多摩地域の定点から搬入された感染性胃腸炎の便1件からノロウイルスと病原大腸菌O158が検出された。
- ・多摩地域の定点から搬入されたインフルエンザ様疾患の咽頭拭い液からエンテロウイルスの遺伝子が検出された。

調査票通信 定点医療機関からのコメントを掲載

世田谷

- ・ヘルパンギーナ、手足口病の流行を認めます。

中野区

- ・マイコプラズマ肺炎(気管支炎)の患児が数人見られました。

全数届出患者数一覧表 2003年46週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		43週	44週	45週	46週	年累計	46週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ熱							
	重症急性呼吸器症候群							
	痘そう							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	コレラ					4	1	22
	細菌性赤痢	5	2	2		95	4	426
	ジフテリア							
	腸チフス			1		18	2	55
	パラチフス					5		31
三類	腸管出血性大腸菌感染症	3	4	1	1	170	34	2308
四類	E型肝炎							
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1		1	(1)	(1)
	エキノコックス症							17
	黄熱							
	オウム病					2		39
	回帰熱							
	Q熱					1		8
	狂犬病							
	高病原性鳥インフルエンザ							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	炭疽							
	つつが虫病					1	4	180
	デング熱		1		1	15	1	30
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							49
	日本脳炎							1
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	ブルセラ症							
	発しんチフス							
ボツリヌス症								
マラリア					29	1	69	
野兔症								
ライム病							5	
リッサウイルス感染症								
レジオネラ症			1		16		129	
	レプトスピラ症							

カッコ内の数値は前週分である(2003/11/21集計)。

全数届出患者数一覧表 2003年46週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		43週	44週	45週	46週	年累計	46週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	2	3	2	3	106	7	439
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)				2	64	7	588
	急性脳炎							
	クリプトスポリジウム症		1			6		8
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		12		102
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					5		48
	後天性免疫不全症候群	8	6	4	9	316	21	797
	ジアルジア症		1			28	1	88
	髄膜炎菌性髄膜炎					4		16
	先天性風しん症候群							1
	梅毒		1	1	1	58	1	414
	破傷風					3		64
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3	1	53

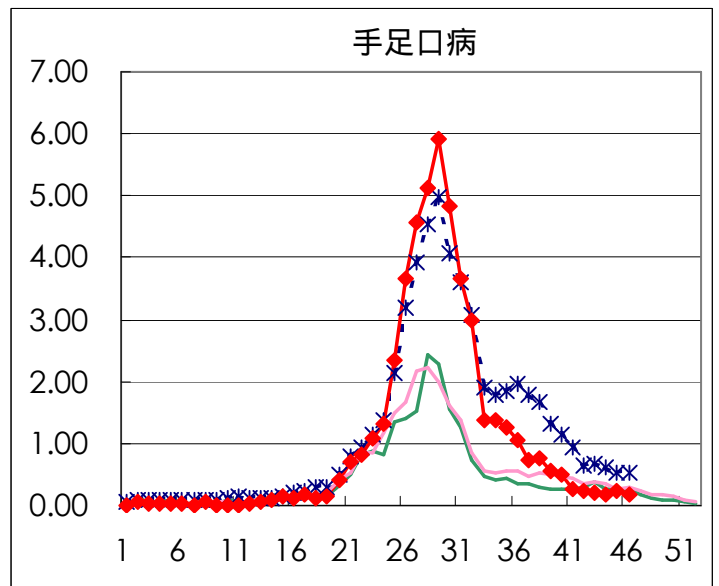
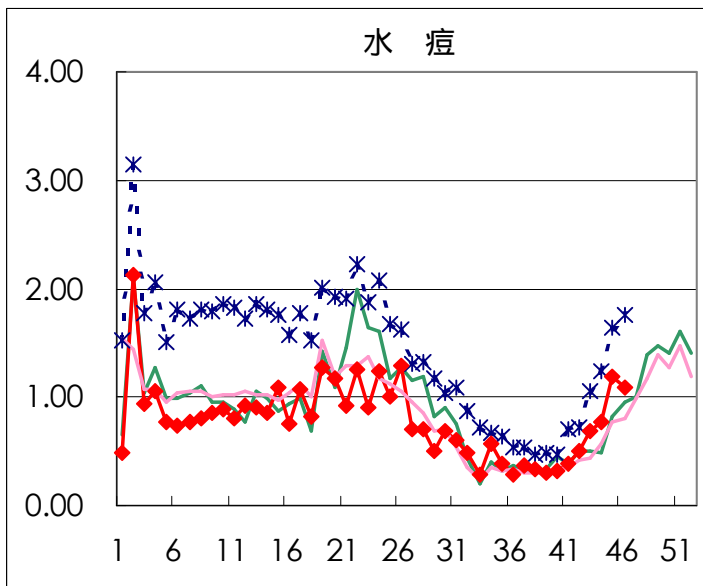
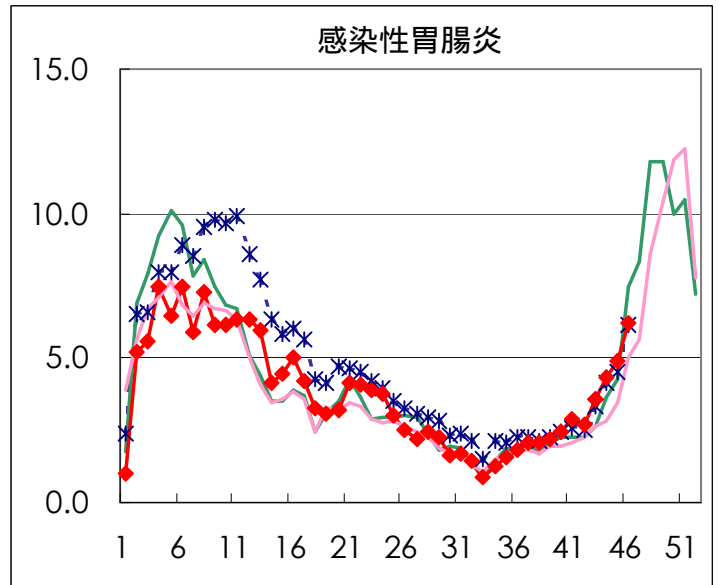
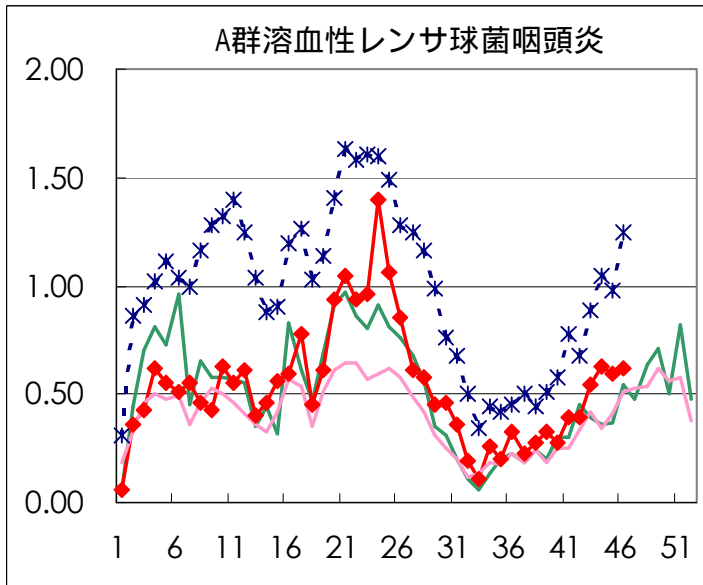
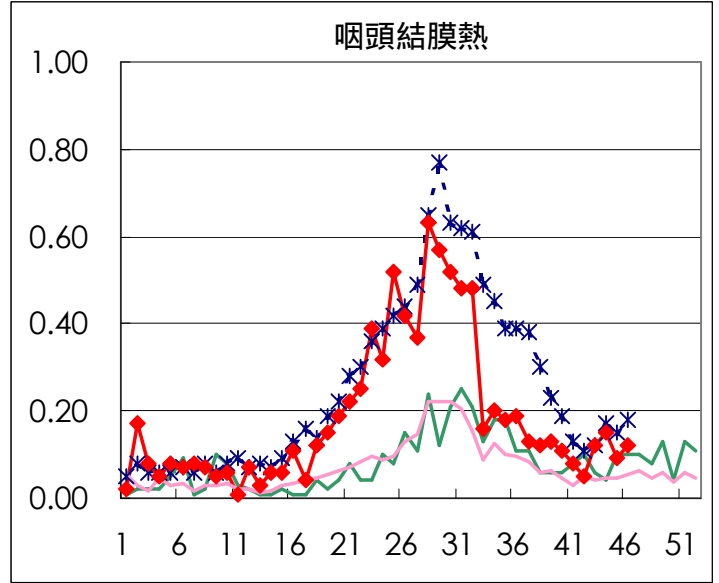
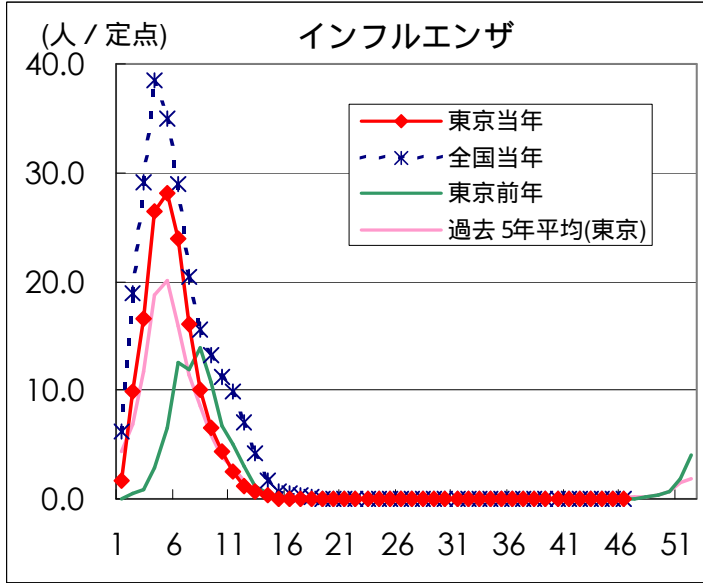
カッコ内の数値は前週分である(2003/11/21集計)。

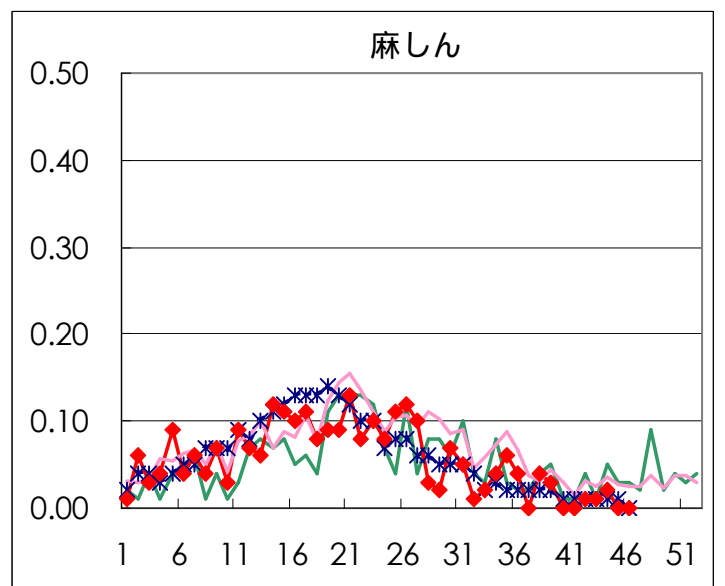
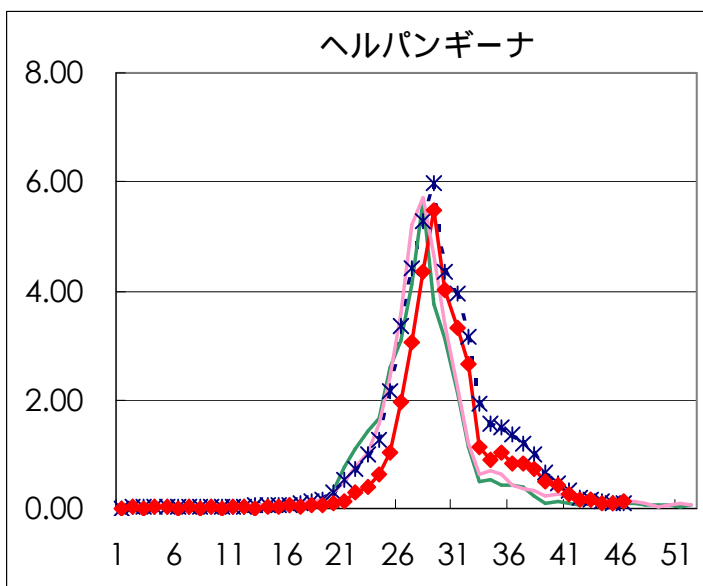
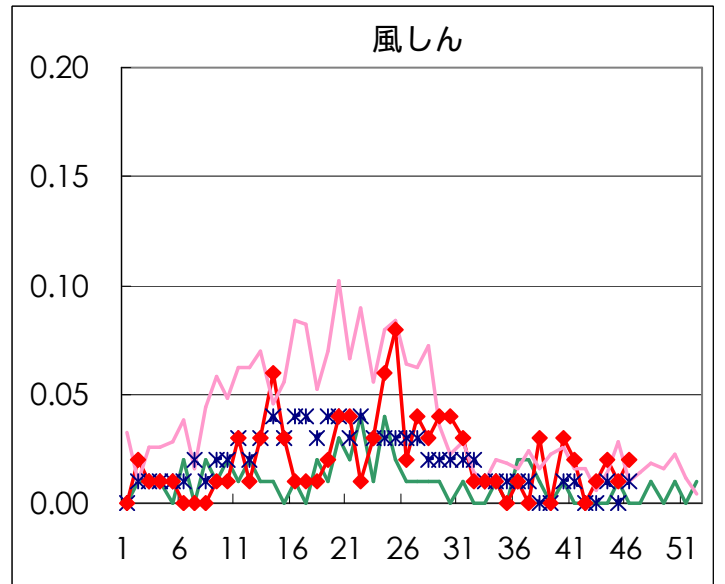
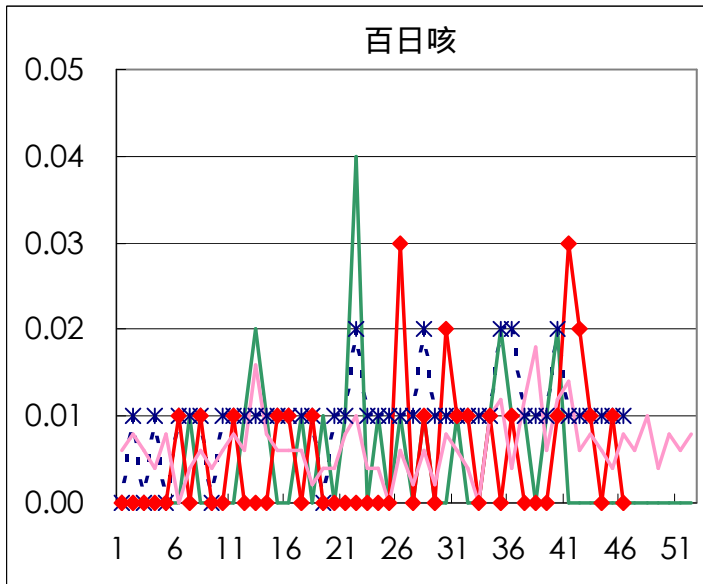
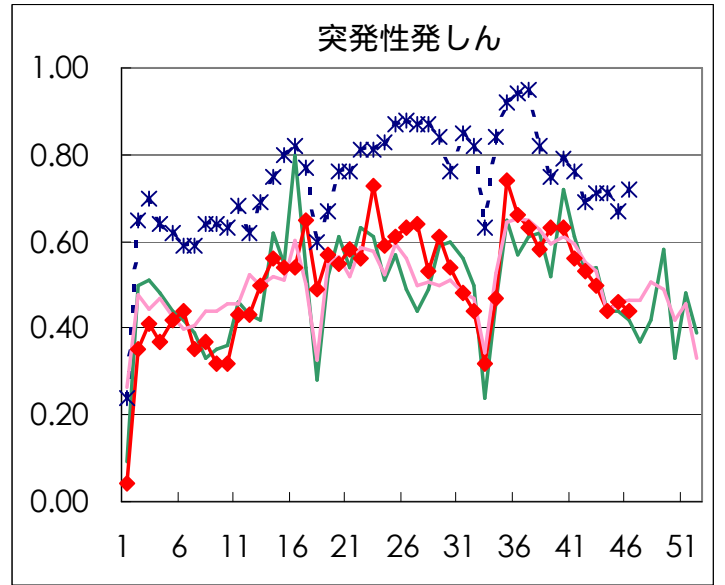
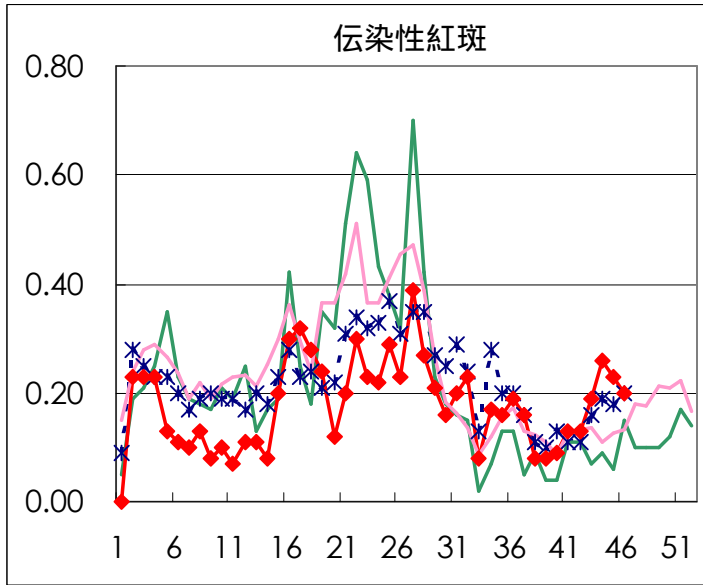
定点報告疾病集計表（男女別）

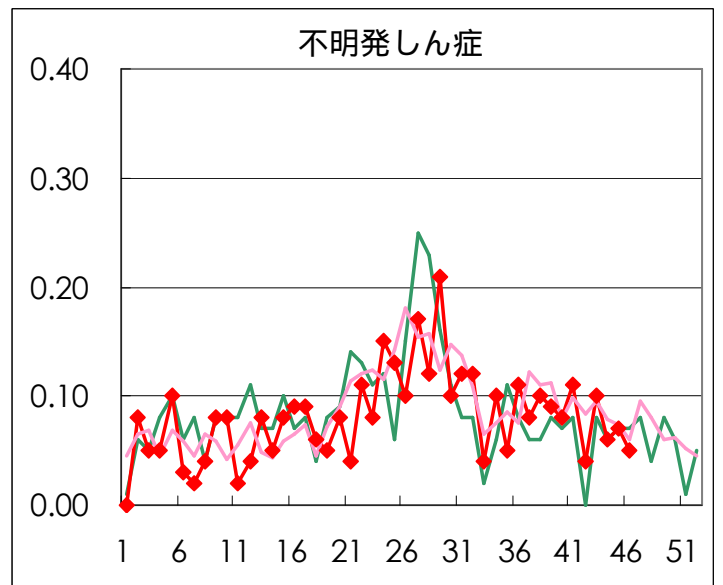
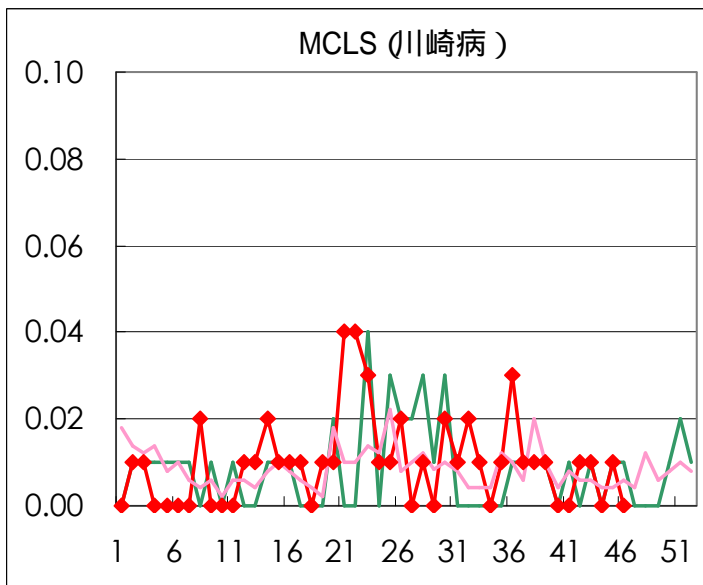
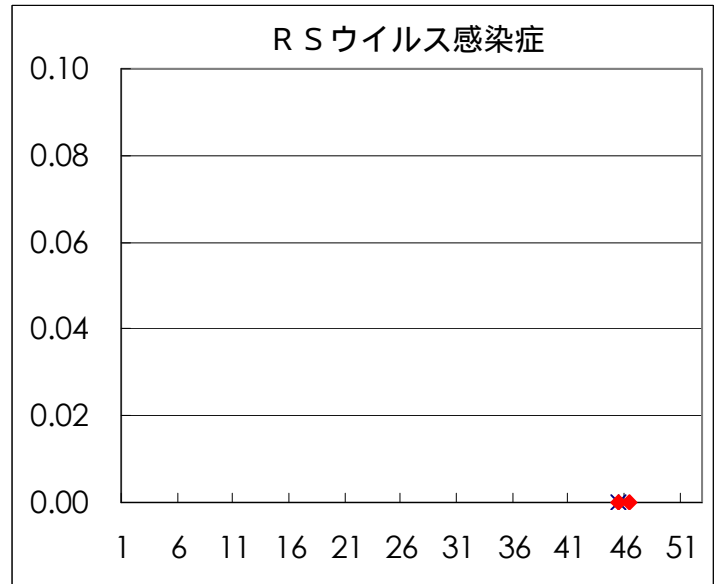
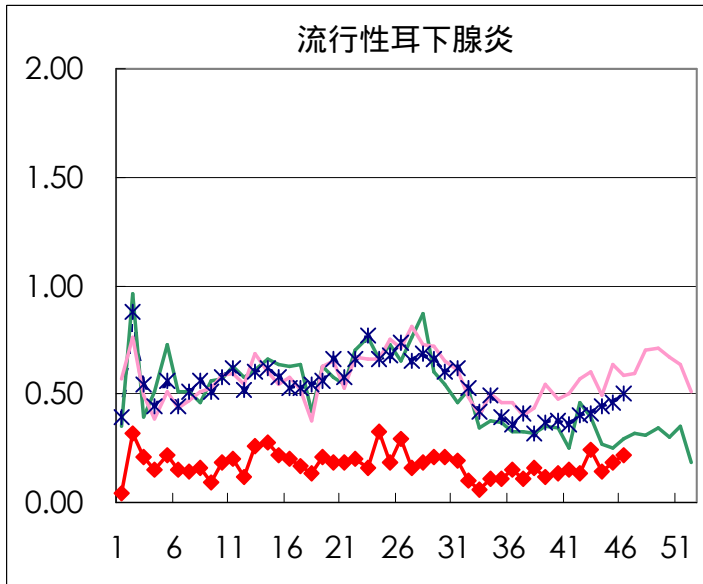
疾病名	性	2003年 週				4週合計	年累計
		43	44	45	46		
RSウイルス感染症	男						
	女						
インフルエンザ	男	1	1		1	3	13,401
	女		2	1		3	13,081
咽頭結膜熱	男	9	11	6	8	34	679
	女	8	11	7	9	35	541
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	38	47	43	59	187	1,830
	女	39	43	41	29	152	1,628
感染性胃腸炎	男	267	315	366	443	1,391	12,982
	女	241	298	327	439	1,305	12,074
水痘	男	50	64	84	97	295	2,849
	女	48	46	83	58	235	2,379
手足口病	男	17	12	20	15	64	3,693
	女	12	13	14	11	50	3,066
伝染性紅斑	男	11	19	16	16	62	588
	女	16	18	16	12	62	585
突発性発しん	男	37	32	31	23	123	1,656
	女	35	31	35	39	140	1,642
百日咳	男			1		1	20
	女	1				1	13
風しん	男	2	1		2	5	66
	女		2	1	1	4	62
ヘルパンギーナ	男	11	8	5	7	31	2,634
	女	10	8	9	10	37	2,388
麻しん(成人以外)	男	1				1	185
	女	1	3			4	177
流行性耳下腺炎	男	19	15	15	16	65	663
	女	15	5	10	15	45	480
不明発疹症	男	8	3	4	3	18	272
	女	6	6	6	4	22	258
MCLS	男	1				1	30
	女			1		1	30
急性出血性結膜炎	男						8
	女			1		1	9
流行性角結膜炎	男	10	10	7	10	37	472
	女	3	6	5	7	21	317
細菌性髄膜炎	男			2	1	3	8
	女	1				1	7
無菌性髄膜炎	男		1			1	34
	女						26
マイコプラズマ肺炎	男	5		4	1	10	71
	女	2	3	2		7	75
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男	1				1	3
	女						
成人麻しん	男			1		1	81
	女						61

疾病別グラフ(五類定点週報告分)

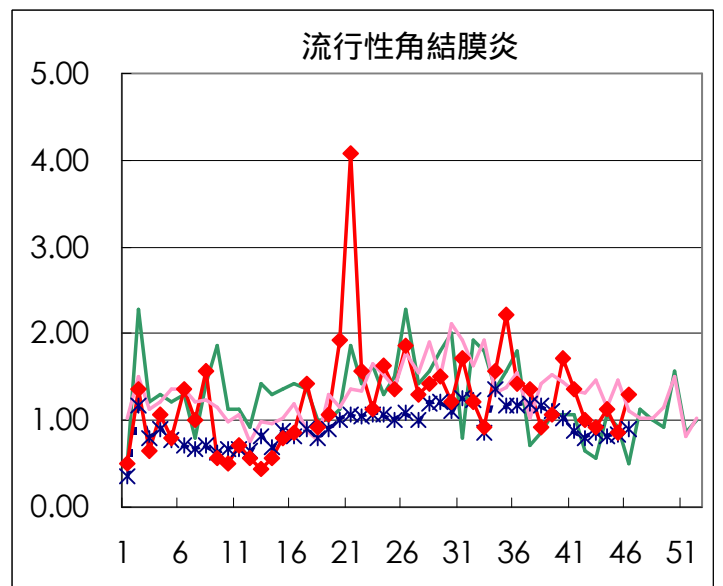
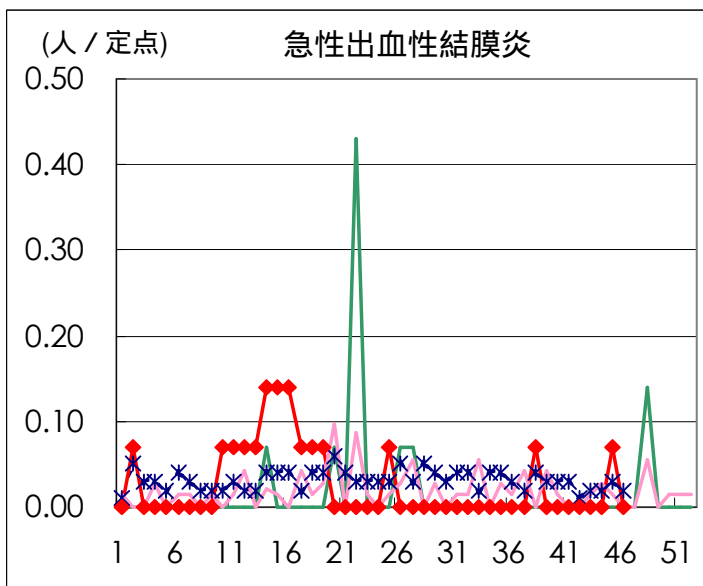
小児科・インフルエンザ定点



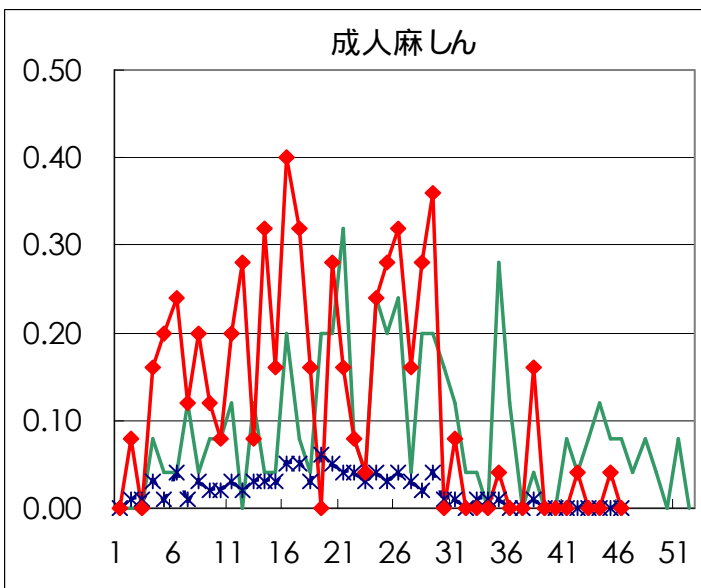
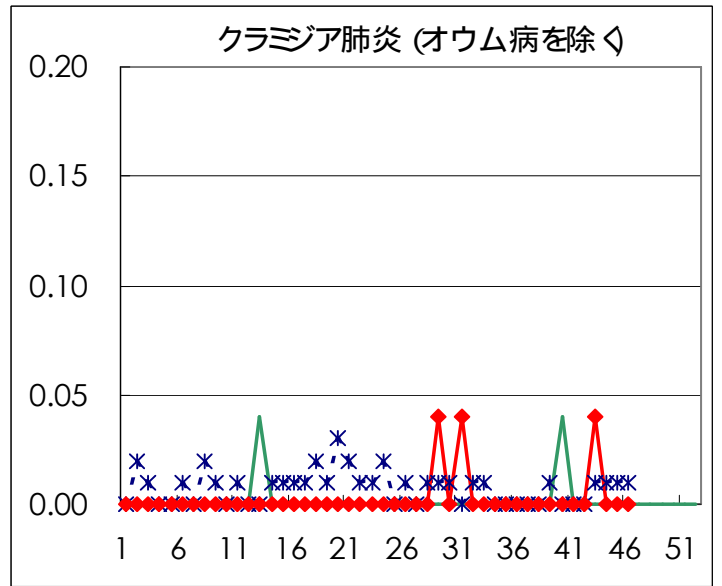
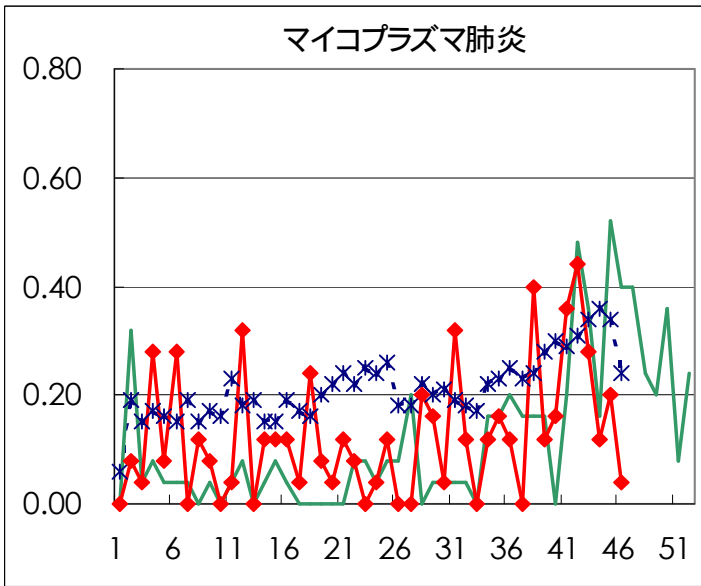
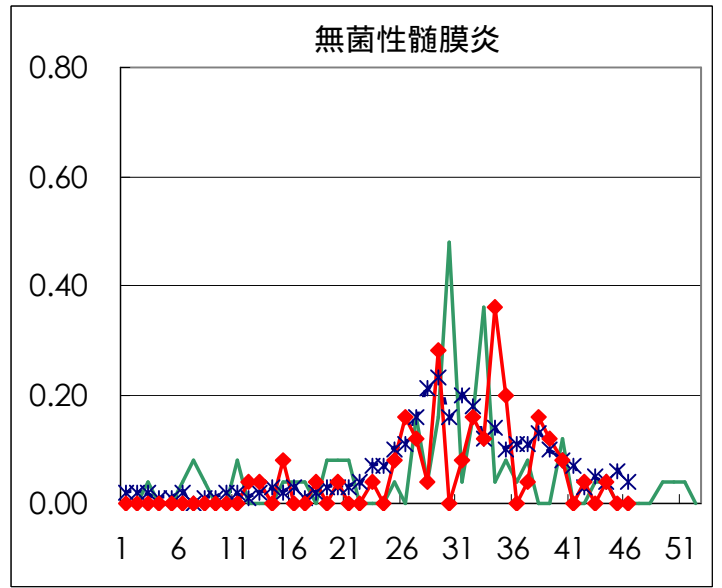
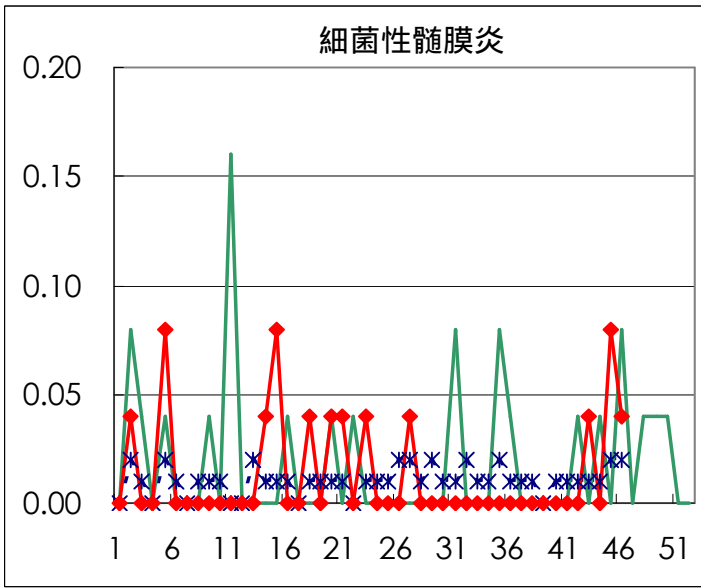




眼科定点



基幹定点



疾病別の定点医療機関数 (週報告分)		
定点種別	疾 病	医療機関数
インフルエンザ	インフルエンザ	178
眼 科	急性出血性結膜炎	14
	流行性角結膜炎	
基 幹	急性脳炎	25
	細菌性髄膜炎	
	無菌性髄膜炎	
	マイコプラズマ肺炎	
	クラミジア肺炎	
	成人麻しん	
小児科	上記を除く疾病	142

病原体検出情報

週別病原体・抗体検出結果(2003年39~46週)

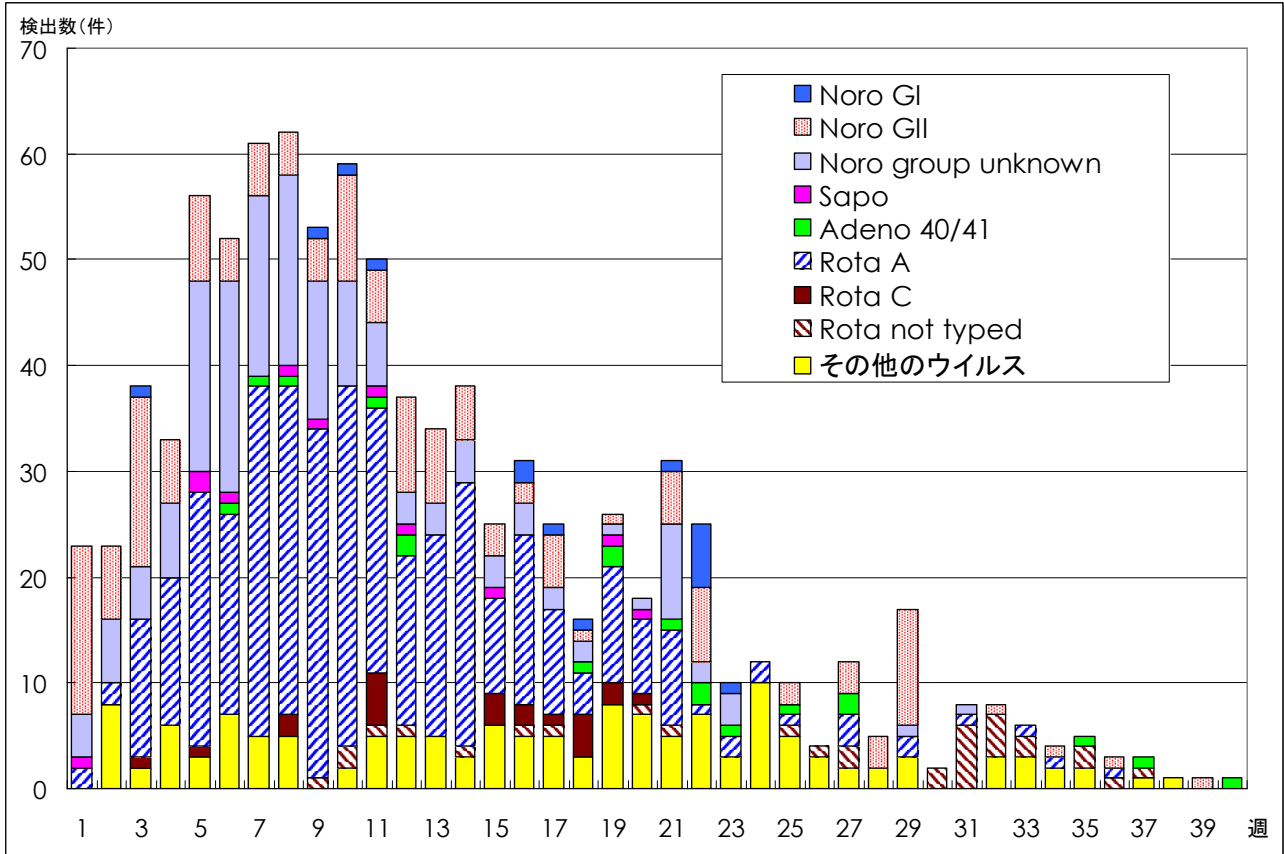
検出病原体・抗体		検体採取週								合計	
		2003年									
		39	40	41	42	43	44	45	46		
ウイルス	インフルエンザAソ連型										
	インフルエンザA香港型										
	インフルエンザB型										
	RSV								2	2	
	アデノ	3	3	3	3	2	2	1	4	21	
	エンテロ	2	5	2	1	1	1	2		14	
	ノロ (SRSV)					57		30	25	112	
	ロタ			1						1	
	単純ヘルペス										
	水痘・帯状疱疹										
	EBV		1	2			1			4	
	CMV										
	HHV6/7	2	2		1	3	1	2		11	
	ムンプス										
	麻疹										
	パルボB19							1		1	
	分離型別	ポリオ1									
		ポリオ2									
		アデノ1									
		アデノ2		1							1
		アデノ3				1					1
		エコー13									
		エコー71									
コクサッキーA6											
抗体	デング		1	2						3	
	ツツガムシ										
細菌	カンピロバクター			1				1		2	
	サルモネラ										
	下痢原性大腸菌								1	1	
	エロモナス										
	O157										
	MRSAコアグラウゼ 型	2		1					2	5	
	MRSAコアグラウゼ 型	2	1	1	2		2	4	6	18	
	MRSAコアグラウゼ 型		1	1	2					4	
	MSSAコアグラウゼ 型										
	溶連菌T-1型					1			1	2	
	溶連菌T-3型										
	溶連菌T-4型				1	1		1		3	
	溶連菌T-6型										
	溶連菌T-12型			1	2			1	2	6	
	溶連菌T-22型					1				1	
	溶連菌T-25型				1					1	
溶連菌T-28型						1	1		2		
溶連菌UT											
性感染症	梅毒	2		2	1	1				6	
	クラミジア抗体	18	5	43	12	20	1	17	21	137	
	クラミジア遺伝子		1							1	
	淋菌遺伝子	1		1		1		1	1	5	
	パピローマ	2	4	6	1		1		4	18	

臨床診断名別病原体検出結果 (2003年39~46週)

臨床診断名 検出病原体	(イン 脳 炎 フ を ル 含 む ン) ザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	咽 頭 結 膜 熱	球 菌 咽 頭 炎	A 群 溶 血 性 レ ン サ	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	脳 炎	ヘ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	発 疹 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	口 内 炎	水 痘	そ の 他	合 計
インフルエンザAソ連型																		
インフルエンザA香港型																		
インフルエンザB型																		
RSV		1	1															2
アデノ		3	2				5	1					1					9
アデノ1																		
アデノ2																	1	1
アデノ3		1																1
エンテロ		2						2		1	1		1					7
エコー13																		
コクサッキーA6																		
ポリオ1																		
ポリオ2																		
ムンプス																		
ノロ (SRSV)							112											112
ロタ							1											1
単純ヘルペス																		
水痘・带状疱疹																		
パルボB19												1						1
カンピロバクター							1											1
サルモネラ																		
下痢原性大腸菌							1											1

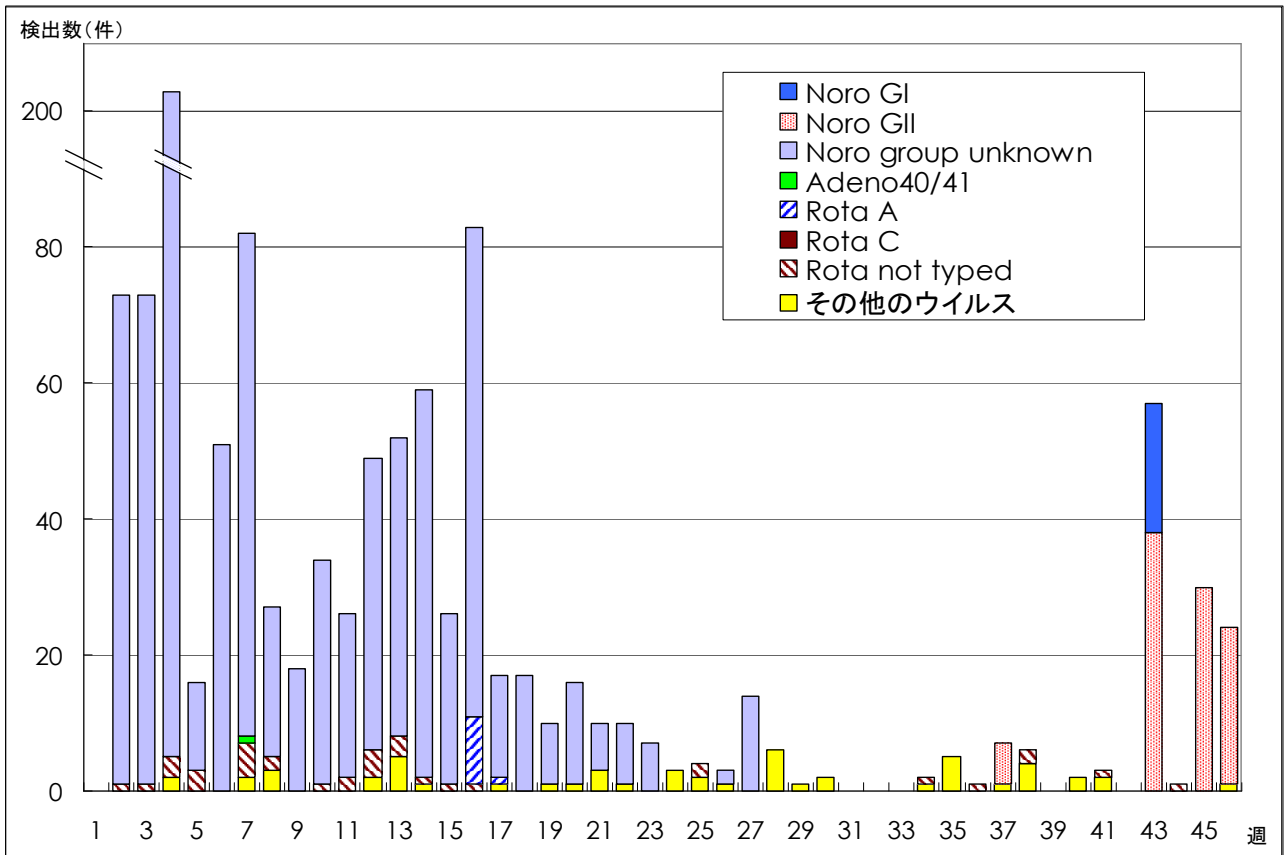
病原体グラフ（感染性胃腸炎）

感染性胃腸炎患者から検出されたウイルス（全国）



IASR 病原微生物検出情報(2003年10月23日現在報告数)

感染性胃腸炎患者から検出されたウイルス（東京都）



ウイルス研究科/微生物研究科(集団発生を含む)
(注)Noro: SRSVで報告されたものを含む

年齢階級別累計表 (2003年 46週)

	RS ウイルス 感染症	インフル エンザ	咽頭 結膜炎	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人 以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
～6ヶ月					9	3			6									
～1歳					40	12	1		29			2					1	
1歳				1	115	37	5	1	26			2		1			2	
2歳				7	105	24	3	3	1			1		3		1		
3歳			6	7	92	23	3	1			1	1		9			2	
4歳			4	5	129	19	3	4				6		2				
5歳			2	12	81	13	6	4				1		3		1		
6歳				12	54	15	3	5			1	1		5			1	
7歳			2	12	28	2	1	3				1		5				
8歳				11	36	4		1						1			1	
9歳				3	22	1		4										
10～14歳			1	7	46		1	1						1		1		
15～19歳				1	12						1							
20～29歳			2	10	113	2		1				2		1		6		
30～39歳																3		
40～49歳		1																
50～59歳																3		
60～69歳																2		
70～79歳																		
80歳以上																		
合計	0	1	17	88	882	155	26	28	62	0	3	17	0	31	0	17	7	0
先週比	0	0	4	4	189	-12	-8	-4	-4	-1	2	3	0	6	-1	5	-3	-1

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2003年 46週)

	RS ウイルス 感染症	インフル エンザ	咽頭 結膜炎	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人 以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田					2			5											7
中央区					30	6	1		4										41
みなと			3	9	17	1	1	1	2			1				3			38
新宿区					48	1			3		1	2				3	1		59
文京					4									1		3			8
台東				4	26	4	1	5	3					1					44
墨田区				1	18			1	1										21
江東区				7	60	4		1	2			1				2			77
品川区			1	2	63	5		1	6		1			5					84
目黒区		1	1		22	4		1	1										30
大田区			3	8	73	18	4	5	2			1		2		1	2		119
世田谷区				4	59	3	2		2			4		4					78
渋谷区				1	28	3	1	2	3					3					41
中野区				1	37	7	3		5										53
杉並				5	20	10		1											36
池袋					5	1	2		1							1			10
北区				8	30	13			4										55
荒川区					4											1			5
板橋区			1	2	10	3			1										17
練馬区				2	18	2	4		1					1					28
足立					36	3	1	1											41
葛飾				11	27	7		2	2										49
江戸川			3	6	40	8			1			1		1					60

保健所別累計表 (2003年 46週)

	RS ウイルス 感染症	インフル エンザ	咽頭 結膜炎	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人 以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川				1	32	15			4										52
秋川				3	18	5	1												27
八王子				1	5	2	2									1			11
南多摩				1	35	3			2			2		4			1		48
町田				2	11	7											1		21
多摩立川				5	1	3								7					16
村山大和					9	2	1	1	1					1					15
府中小金井					2	1			2										5
狛江調布			3		16	8			5										32
三鷹武蔵野				1	12	2	1		2										18
多摩小平			1	2	36	4		1				5		1			1		51
多摩東村山			1	1	28		1		2		1					2	1		37
島しょ																			

東京都合計	-	1	17	88	882	155	26	28	62	-	3	17	-	31	-	17	7	-	1334
定点当り報告数	-	0.01	0.12	0.62	6.21	1.09	0.18	0.20	0.44	-	0.02	0.12	-	0.22	-	1.21	0.05	-	

保健所別累計表(定点当り) 2003年 46週

	RS ウイルス 感染症	インフル エンザ	咽頭 結膜炎	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人 以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田					0.50			1.25										
中央区					10.00	2.00	0.33		1.33									
みなと			0.50	1.50	2.83	0.17	0.17	0.17	0.33			0.17				3.00		
新宿区					8.00	0.17			0.50		0.17	0.33				1.50	0.17	
文京					1.33									0.33		3.00		
台東				1.33	8.67	1.33	0.33	1.67	1.00					0.33				
墨田区				0.33	6.00			0.33	0.33									
江東区				2.33	20.00	1.33		0.33	0.67			0.33				2.00		
品川区			0.17	0.33	10.50	0.83		0.17	1.00		0.17			0.83				
目黒区		0.25	0.33		7.33	1.33		0.33	0.33									
大田区			0.33	0.89	8.11	2.00	0.44	0.56	0.22			0.11		0.22		1.00	0.22	
世田谷区				0.50	7.38	0.38	0.25		0.25			0.50		0.50				
渋谷区				0.25	7.00	0.75	0.25	0.50	0.75					0.75				
中野区				0.17	6.17	1.17	0.50		0.83									
杉並				0.83	3.33	1.67		0.17										
池袋					1.00	0.20	0.40		0.20							1.00		
北区				2.00	7.50	3.25			1.00									
荒川区					2.00											1.00		
板橋区			0.17	0.33	1.67	0.50			0.17									
練馬区				0.40	3.60	0.40	0.80		0.20					0.20				
足立					9.00	0.75	0.25	0.25										
葛飾				2.75	6.75	1.75		0.50	0.50									
江戸川			0.75	1.50	10.00	2.00			0.25			0.25		0.25				

保健所別累計表(定点当り) 2003年 46週

	RS ウイルス 感染症	インフル エンザ	咽頭 結膜炎	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人 以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
多摩川				0.33	10.67	5.00			1.33									
秋川				1.50	9.00	2.50	0.50											
八王子				0.50	2.50	1.00	1.00									1.00		
南多摩				0.33	11.67	1.00			0.67			0.67		1.33			0.33	
町田				1.00	5.50	3.50											0.50	
多摩立川				1.25	0.25	0.75								1.75				
村山大和					4.50	1.00	0.50	0.50	0.50					0.50				
府中小金井					0.67	0.33			0.67									
狛江調布			1.00		5.33	2.67			1.67									
三鷹武蔵野				0.25	3.00	0.50	0.25		0.50									
多摩小平			0.33	0.67	12.00	1.33		0.33				1.67		0.33			0.33	
多摩東村山			0.33	0.33	9.33		0.33		0.67		0.33					2.00	0.33	
島しょ																		

東京都合計	-	1	17	88	882	155	26	28	62	-	3	17	-	31	-	17	7	-
定点当り報告数	-	0.01	0.12	0.62	6.21	1.09	0.18	0.20	0.44	-	0.02	0.12	-	0.22	-	1.21	0.05	-

天 然 痘 ・ 種 痘

天然痘（痘瘡）：天然痘は、古来伝染力が強く死亡率の高い疫病として恐れられてきたが、WHOの天然痘根絶計画による天然痘ワクチンの強力実施で制圧され、1980年5月の天然痘根絶宣言以後、発生をみない。天然痘ウイルスは、現在、アメリカとロシアで厳重に保管されている。

〔症状〕本症は天然痘ウイルスの接触感染、飛沫感染で伝播し、7～16日の潜伏期の後、突然の高熱、悪寒、腰痛で発病する。3～4日後に解熱傾向があり、再び高熱出現とともに全身に発疹が出現。高熱は発疹の結痂まで続く。発疹は紅丘疹 水疱 膿疱 結痂 落屑と進行する。発疹像は水痘のように各種の発疹像を同時にみるのではなく、同一の発疹像で、水疱、膿疱に臍窩をみるのも特徴的である。11～14病日に痂皮形成、1～2週後に痂皮脱落し色素沈着や瘢痕を残して治癒する。痂皮脱落まで感染する。

〔治療〕対症療法を行う。

〔予防〕天然痘ワクチンの効果は絶大で、天然痘が根絶された現在、種痘は不要であるが、生物テロ対策とした接種計画が各国にあるとされる。

種痘：ジェンナーが開発した牛痘接種は天然痘予防に有効であったが、各国で1970年代までに使用されたワクチンは、安定なワクチニアウイルスであり、わが国でも強毒な池田株から副作用の少ないリスター株に変更された。なおも重篤な副作用である種痘後脳炎（10万対1.5～2.0）が注目された。新たに開発されたLC16m8株ワクチン（橋爪）は効果が劣らず、副作用が少ないことが明らかとなったとなったが、1976年には種痘が中止された。最近、生物テロとして天然痘ウイルスの攻撃が憂慮されており、LC16m8株ワクチンが注目されている。

（文責・南谷幹夫）